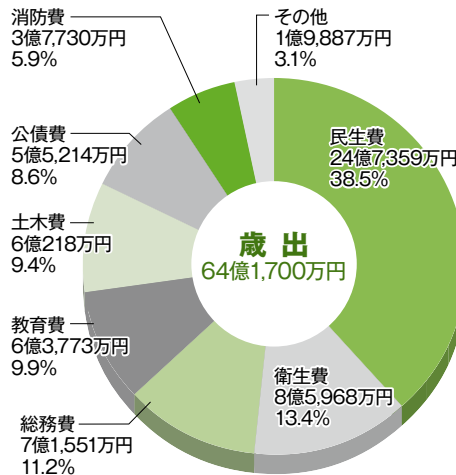
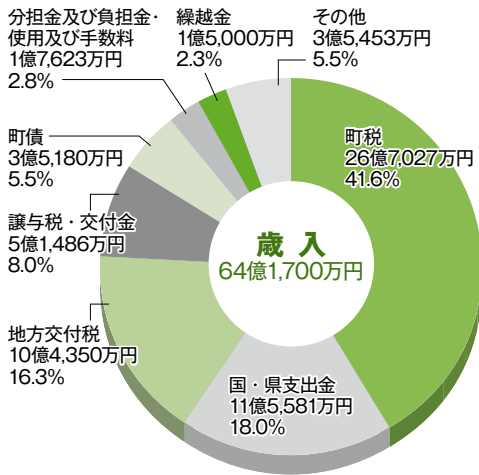


一般会計歳入歳出明細



町民一人あたりの予算額	287,243円
一世帯あたりの予算額	728,625円
一人あたりの税金	119,529円
一世帯あたりの税金	303,199円
人口	22,340人
世帯数	8,807世帯
(平成30年1月1日現在)	

町民一人あたりの予算内訳

町の全般的な事務や公共施設巡回町民バスなどに
31,197円

乳幼児・高齢者・障がい者福祉や保育などに
110,725円

健康診断・予防接種やごみ処理などに
38,482円

農業・産業振興などに
5,226円

道路・河川・公園整備などに
26,955円

消防・防災・水防活動などに
17,720円

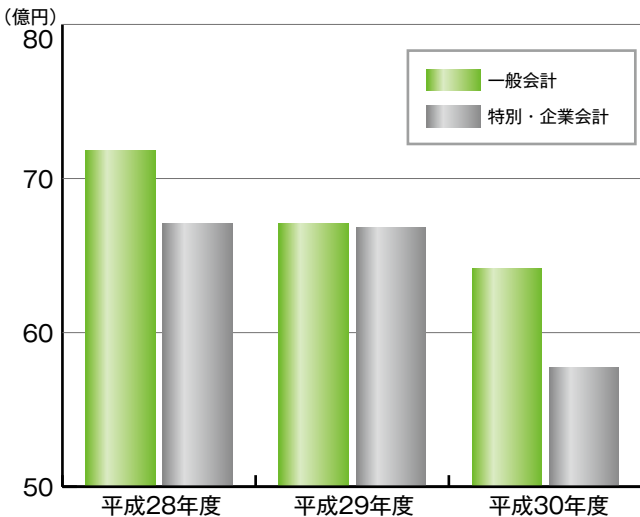
学校・社会教育などに
28,547円

その他(議会関連経費などに)
3,676円

借入金の返済に
24,715円

笠松町の財政状況

笠松町の予算推移

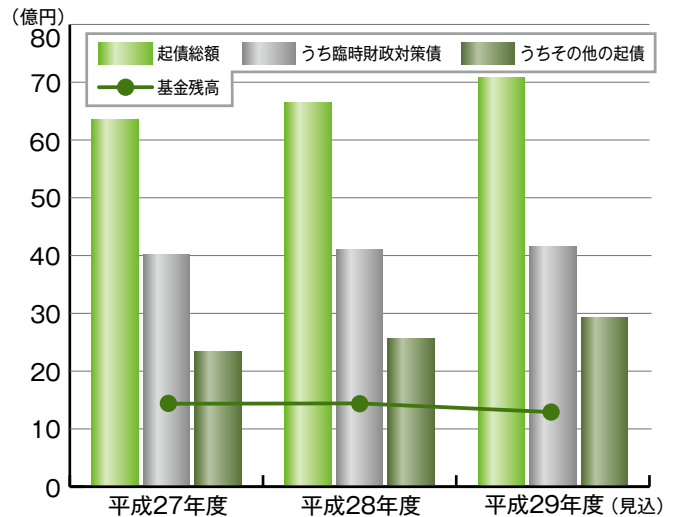


	平成28年度	平成29年度	平成30年度
一般会計	71億8,260万円	67億550万円	64億1,700万円
特別・企業会計	67億785万円	66億8,046万円	57億7,318万円

平成30年度の当初予算は一般会計で前年度と比較し4.3%減の64億1,700万円となります。

特別・企業会計では、国民健康保険特別会計や下水道特別会計が大きく減少したことにより前年度と比較し13.58%減の57億7,318万円となり、笠松町全体としても前年度に比べ、8.93%減の121億9,018万円となります。

一般会計の起債残高と基金残高



	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込)
起債総額	63億5,980万円	66億5,698万円	70億7,945万円
うち臨時財政対策債	40億1,324万円	40億9,664万円	41億4,869万円
うちその他の起債	23億4,656万円	25億6,034万円	29億3,076万円
基金残高	14億607万円	14億1,223万円	12億6,026万円

〈起債〉

笠松町の一般会計の起債(借入金)残高は、平成29年度末の見込みで70億7,945万円の前年度末と比べ6.35%増となります。

この主な増加要因は、給食センター建設事業に充てられる起債と臨時財政対策債です。

臨時財政対策債は地方交付税として町に交付されるべき額の一部を、いったん町で借入れ、返済金額相当分が翌年度以降の地方交付税として交付されます。

〈基金〉

笠松町の一般会計の基金(貯金)残高は、平成29年度末の見込みで12億6,026万円の前年度末と比べて10.76%減となります。